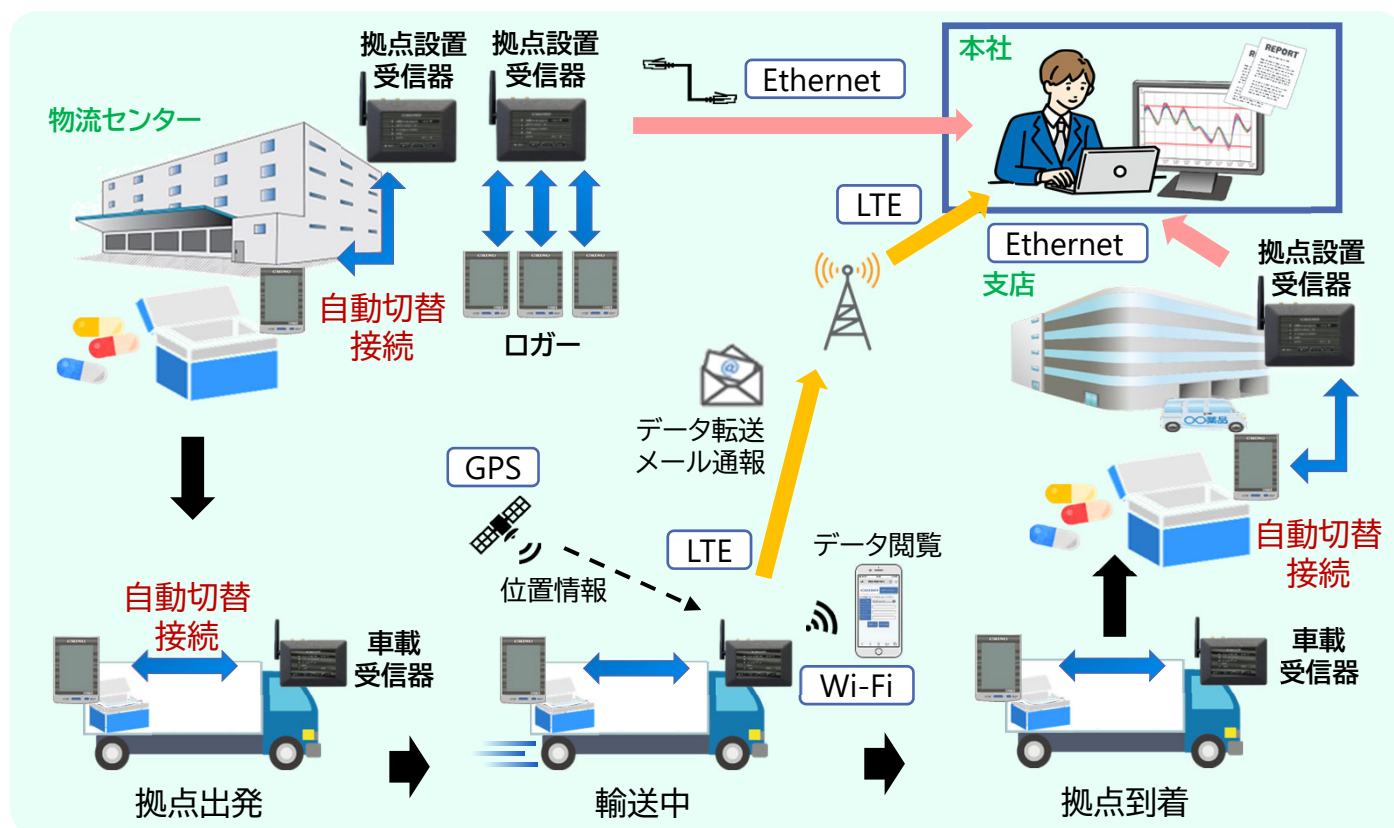


医薬品輸送時の温度記録・温度監視

輸送中の医薬品の保管温度をいつでも・どこでもリアルタイムに確認
設定した警報値を超えた場合は、**輸送中でもお知らせ！**



リアルタイム無線ロガーMZシリーズのpoint

- 本社のコンピュータにて、『物流センターで保管していた温度』と『輸送中の保管温度』と『支店到着後の支店で保管している温度』を一元管理可能です。
- 物流センターや支店内で使用していたロガーを医薬品と共に輸送車両に積載しても、ロガーは自動で接続する受信器を切替えるため、設定変更などの操作を一切せずに継続して温度記録・温度監視を行うことが可能です。
- 輸送中の温度をリアルタイムでモニタリングすることが可能です。
モニタリングは本社のコンピュータに加え、Wi-Fiを使用してスマートフォンやタブレットにて輸送車両の運転手が確認可能です。
またGPSの位置情報を使用して輸送ルート記録・モニタリングも可能です。
- 設定した警報値を超えた場合は、受信器のLED点灯とEメールにて通知を行うことが可能です。
同時に本社のコンピュータでのお知らせ(アプリケーション上のランプ、ブザー)を実施しますので、即時に対応することが可能です。



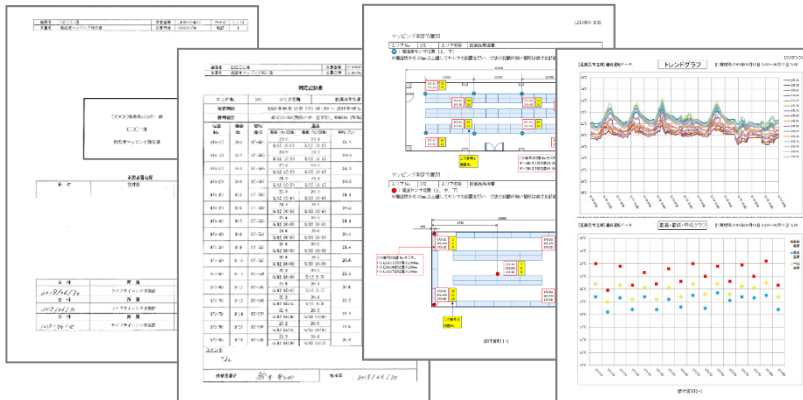
上図は、医薬品の適正流通(GDP)ガイドラインの適用範囲を示したもので、その「第9章 輸送」には、

- ・温度感受性の高い医薬品の輸送には適格性が保証された温度制御付きの機器や車両を使用する
- ・温度制御付き車両や機器は輸送中に**温度モニタリング**を行う
- ・輸送中の**温度逸脱**に関する調査や報告を行う
- ・輸送車両や容器内の温度モニタリングに使用する機器は**定期的に保守、校正**を行う
- ・温度制御付き車両は代表的な条件下で**温度マッピング**を実施する

など、この他にもいくつもの温度管理に関連した項目が記載されています。

チノーはGDPガイドラインの適応を支援するモニタリング用機器・システムやサービスを用意しております。

温度マッピング



医薬品物流センターや医薬品の輸送車両の温度(温湿度)マッピングサービスを実施いたします。

測定器としてリアルタイム無線ロガーMZシリーズのほか校正済のロガーを多数用意しており、大規模施設や実施期間短縮の対応も可能です。

計画書の作成、設置・撤去作業、報告書のまとめまで一括して対応いたしますのでお気軽にご相談ください。

リアルタイム無線ロガーMZシリーズ



JCSS校正

株式会社チノー



JCSS 0024

チノーは計量法校正業者認定制度に基づく登録事業者です。併せてISO/IEC17025に基づくMRA対応認定事業者でもあります。0024はチノーの認定番号です。